

無料

映画「がん家族。」 episode 1 sakuragoromo

上映会・講演会

家族が「がん」と告げられた時、あなたはもう思うでしょうか。
患者さんと同じように不安になったり、気持ちが落ち込んだり、家族として何が出来るのかと悩まれることもあると思います。
他の方はどうのように生活しているのかと気になる方もいます。
自分自身を大切にしながら、それぞれの家族の形でかかわる日常生活について、ドキュメンタリー短編映画「がん家族。」を通して考えてみませんか。
ぜひ、お気軽にご参加ください！

来年の桜も見ようね...

がん家族に密着した。
泣いて笑った、114日の記録。

ドキュメンタリー短編映画

がん家族。

sakuragoromo

大阪府八尾市
西谷さんご家族

大阪府八尾市でうなぎ料理「ごかせ川」を営む西谷さんのご家族に密着。仕事の問題や家事や自分の時間と向き合っている姿を見せてくれました。母親の笑顔を守るためにとった彼の行動は父親との経験から得たものでした。

監督・撮影・編集 酒井 たえこ
ナレーション 畑中ふよう
主題歌 「舞い上がり、桜の雨」
magcafe at garden

製作・著作 一般社団法人 Mon ami
企画・制作 がん家族。制作チーム (桜の舟プロジェクト)

<https://eigagankazoku.jimdofree.com/>

講師紹介

がん家族。 監督・撮影・編集
一般社団法人 Mon ami 代表理事

がん家族セラピスト 酒井 たえこさん



がん患者と共に生きる人を、
第二の患者といます。

私たちは第二の患者のことを
親愛の気持ちをもって
「がん家族」と呼びんでいます。

がん家族セラピスト
酒井 たえこ

photo:高野宏治

「来年も一緒に桜をみようね。」それは、がん家族の合い言葉。



Introduction

がん患者を看病している方を「第二の患者*」と広く知られているのをご存じですか？
そんな第二の患者を、私たちは親しみをこめて「がん家族」と、お呼びしています。

これは、がん患者さんを遠くから支えたり、一緒に暮らしている二組の「がん家族」が、看病と生活の本当の姿を見せてくれたドキュメンタリー映画です。撮影の間、二組の「がん家族」は、がんという大きな波に悩み、時には泣きながら語ってくださることもありました。
しかし、悩んでばかりかというそうではありませんでした。患者とのなげない会話の中で、親と子のこころの内をみてみたり、小さな幸せを発見したりと、一般的な「がん家族」の辛いイメージからは想像もできないほど、微笑ましい暮らしがそこにはありました。

ぜひ、リアルな映像から「自分の家(看病)とそれほど変わらないんだ」ということを感じ、自分の看病に安心して欲しいと願っています。そしてその先に、ひとりじゃないと気づいていただければ最高に幸いです。

*参考「国立がん研究センター調査サイト「がん情報サービス」



Story

episode 1

男性「がん家族。」テーマは同居。

がん患者である母と今回の主人公となる男性とネコの同居。
母のがんと、どう向き合いながら仕事を維持していくのかという問題に男性は、ある答えを持っていった。映画の中盤では、男性が答えにつながる、過去に経験した辛い思い出を語る場面が多々の人の心に届くだろう。

日時： 2023年 8月 9日 (水)
14:00～15:30

映画上映 : 14:00～14:30
講演会 : 14:30～15:00
たんぼぼタイム : 15:00～15:30

(たんぼぼタイムは、自由におしゃべりを楽しんでください。)

場所：市立東大阪医療センター3階 D会議室

対象：どなたでも
定員：30名
(申込先着順)

がん相談支援センターでは、
様々な講習会などを開催しています。
ホームページや下記QRコードからご確認ください。

episode 2 の
上映会予定は、
11/8(水)14時～

お申込み
お問合せ

市立東大阪医療センター がん相談支援センター
電話 06-6783-3466

